
逃走中 江戸の古代遺跡

翡翠 煉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

逃走中 江戸の古代遺跡

【Nコード】

N5250S

【作者名】

翡翠 煉

【あらすじ】

地球の平行世界『ラインアース』にて行われる逃走中。

15名の逃走者の中で果たして逃げ切る逃走者は現れるのか・・・

プロローグ（前書き）

ラインアース。

これが地球の平行世界にあたる場所。

ここでは、地球のようだが、歴史もすこし変わっていて、現在でもさまざまなところが違っている。

この話でもっとも言っておくことならば、『中高生からかなり身体能力が上がる』ということだ。

プロローグ

謎の場所もといファンタット社内にてある会話が あった

ゼロスト「みんな、ここにいるな」

ファリア「はい、もちろんいますよ」

ライル「私もいますわよ」

草焔「俺もいます」

ゼロスト「よし、全員いるな。それじゃあつれしいお知らせがある」

ファリア「それは・・・」

ゼロスト「クロノス本社から、正式に実験の許可が下りた」

草焔「おお！ おめでとーございますー！」

ライル「これでさらにいろいろとできるようになりますわね！」

ゼロスト「そしてもうひとつあるのだが、いいか？」

草焔「はい、なんでしょうか・・・」

ゼロスト「それと同時にラインアースという世界でも逃走中が可能となり、そこでの逃走中はこの会社がメインで行われるらしい」

ファリア「そ……それはおめでとつございます!」

ライル「ファリアちゃん、あなたも頑張らなきゃいけないのよ」

ファリア「あ……そ、そうですね」

草焔「で、そのラインアースの逃走中はいつやるんですか?」

ゼロスト「できるだけ早くやろうと思ったら、3日後になった」

ライル「分かりましたわ」

ファリル「が、頑張ります!」

草焔「今回も頑張ります!」

ゼロスト「3人とも、頼んだぞ」

3人「はい!」

どこかの場所で、新たな物語の始まりが約束されたのだった……

逃走者紹介（前書き）

ちよつとした説明つきです。

逃走者紹介

織斑恵

性別 女

年齢 23歳

一人称 私

小説家で穏やかな性格。

ミッションには不利になるものには大体行く。

賞金の使い道『ネタを考えるための資料のために使いたい・・・』

青木陽

性別 男

年齢 27歳

一人称 俺

プロデューサーである程度はやさしく厳しい。

ミッションは基本場所次第 ただし一度参加しようとしたら諦めることはほとんどない。

賞金の使い道『賞金はともかく逃げ切りたい』

坂本黒奈

性別 女

年齢 16歳

設定

学生でありバイトでウェイトレスをやっているマッドサイエンティスト。

ミッションには状況を見据えて行く。

賞金の使い道『ちょっと作りたいものがある』

井上夢香

性別 女

年齢 15歳

一人称 僕

設定

高校生でちょっと不幸体質

ミッションは基本はほかの人を助ける系は参加（ドラマで困ってる人なども含む）

賞金の使い道『貯金ですね・・・』

影月浪

性別 男

年齢 31歳

一人称 俺

設定

剣道のスポーツ選手でいい悪いがはつきりしている。

ミッションは基本無視。

賞金の使い道『とくになし』

上村白葉

性別 男

年齢 28歳

一人称 俺

設定

プログラマーで案外真面目。

ミッションは大体不利になるものには行く。

賞金の使い道『旅行に行きたい』

雨宮桜

性別 女

年齢 22歳

一人称 私

設定

教師でゆっくりしている。

ミッションは基本場所しだい。

賞金の使い道『生徒にいいところを見せたいので、賞金については考えてない』

金原藤華

性別 女

年齢 18歳

一人称 私

設定

高校を卒業したばかりのフリーターで他人思い。

ミッションは基本行かない。

賞金の使い道『貯金しておきたいです』

黒炉龍矢

性別 男

年齢 20歳

一人称 俺

設定

郵便配達員でクール。

ミッションは場所しだい。

賞金の使い道『妹と旅行に行きたい』

亀田 純

性別 男

年齢 23歳

一人称 僕

設定

先生を志願している大学生。

実は実在する人物を元に作りました。

ミッションは行くほうになる。

賞金の使い道『貯金』

平沢 陸

性別 男

年齢 15歳

一人称 僕

設定

高校生でゆっくりしている。

ミッションにはあまり行かない。

賞金の使い道 『高校生が100万円前後を使う機会がありますか？』

平沢 恋

性別 女

年齢 15歳

一人称 私

設定

高校生で、平沢 陸とは双子の妹

ミッションは基本的に行く。

賞金の使い道 『特にない』

火炎 颯

性別 女

年齢 15歳

一人称 我

設定

歴女の高校生でいろいろと歴史方面で詳しい。

ミッションは興味があれば行く。

賞金の使い道『旅行の軍資金』

夏樹 桜火

性別 男

年齢 17歳

一人称 俺

設定

高校生で陸上部でインターハイによく登場しているほど足が速い（短距離も長距離も得意）

ミッションは不利になるものは大体行く。

賞金の使い道『部活仲間と一緒に何か食べに行く』

笹木 純輔

性別 男

年齢 25歳

一人称 俺

設定

新聞記者で実質今回の逃走者の中で1日で走っている。

ミッションには面白いものには行く。

賞金の使い道『本をたくさん買う』

この15人がエリアを駆け巡る！

オープニングゲーム ハンタールーレット

エリアに集められた15人の逃走者たち。

『これより・・・逃走中を始める』

恵「始まりましたね・・・」

龍矢「・・・目の前の箱にハンターってやつがいるんだよな・・・」

この世界では始めて行われる逃走中。

逃走中については、『長時間のお金を賭けた特殊な鬼ごっこ』くらいにしか説明していない。

『君たちの目の前にはルーレットがある。サイコロを振り出た目の分ルーレットが進む。最後の人。もしくは特定の場所に止まった時点でゲームがスタート、または猶予時間が与えられる』

ルーレットには（印が付いたところに止まるとOPゲーム強制終了）

ハンター即解放 ハンター1体減少 ハンター1分後解放 サ
イコロを振った人移動可能 アイテム支給 ハンター1体減少
ゲーム開始で5分後ハンター解放 ハンター1体追加

なお、ハンターは5体。ルーレットの目はハンター即解放から始まる。

1人目は・・・

藤華「私のような」

金原藤華だ・・・

藤華「行くわよ！」

出た目は・・・

5だ・・・

ルーレットの目は、ハンター1体減少だ・・・

藤華「よかった・・・」

運よくハンターの数を減らすことができた。

しかし、彼女はこのOPゲームの舞台から離れることはできない・・・

2人目は・・・

白葉「俺のばんか・・・」

上村白葉だ・・・

白葉「えい!!」

出た目は・・・

白葉「やった！」

6だ・・・

ルーレットの目はサイコロを振った人移動可能なので一足先にエリアの下見ができる・・・

白葉「それでは、言ってきます！」

14人「行ってらっしゃーい！」

3人目は・・・

桜「私の番ですね・・・」

雨宮桜だ・・・

桜「え、えっと・・・行きます！」

出た目は・・・3

桜「あ、もしかしたら！」

ルーレットの目は、ゲーム開始で5分後ハンター解放。つまりゲーム開始の中では一番いい目である・・・

『ゲームの結果・・・ハンターは4体。ゲーム終了残り95分よりハンターを解放する』

その言葉と同時に・・・

100:00

99:59

99:58

100分間のゲームが始まった・・・

恵「桜さん。すごいですね!」

桜「は、はい・・・」

ともかく、ハンターが解放される時間はゲーム終了残り95分。

それまでは安全にゲームが進む・・・

ゲーム終了残り99分。

残り逃走者15名

続く!

オープニングゲーム ハンタールーレット（後書き）

本来は17人でした。

でも外国人キャラは名前が心配だったのではずしました。

でも、この15人の名前も変だとは分かっているんですけどね・・・
あとサイコロはちゃんと振っています。

下見（前書き）

タイトルどおり今回はハンターが解放されるまでの下見です。

さて、逃走者はどんな情報を集めるのか・・・

下見

エリアには15人の逃走者。

しかしまだハンターはいない・・・

ゲームはすでに始まっている。

逃走者に与えられた5分の時間は、逃走者、そして、このゲームにどんな影響を及ぼすのか・・・

ファンタット社内

ゼロスト「ところで・・・草焔。観客はどうだ？」

草焔「はい。観客は前回の魔帆良学園都市の9割ほどですが、前回のと規模を比べると、これはかなりいい記録だと思います」

ゼロスト「そうか。で、ファリア、逃走者に与えた5分が過ぎれば、ハンター解放と同時にミッションが始まるんだよな？」

ファリア「は、はい。詳しくはライルさんと草焔さんが知ってますが・・・」

ゼロスト「まあ、私も分かっているからいいんだが・・・ところで、ゲームの進行上の異常はまだないよな」

フェアリア「はい。大丈夫です」

ゼロスト「このまま何も起きなければいいのだがな……」

江戸

今回の逃走中は、江戸時代のとある城下町……から少し離れた町で行われる。

1秒200円で、100分間（すでに95分になってるが）逃げ切ることができれば、120万円獲得することができる。

今回のエリアは2つに別れている。

ある程度の家が建っている住居エリア。

少しの家と、一面畑や田んぼが見える畑エリア。

東京ドーム約3個分のエリアで逃走者が駆け巡る！

しかし……

ゲーム終了残り95分からは、エリアに4体のハンターが放たれる・

彼らは脅威の脚力とスタミナを持ち、彼らに確保されたら賞金は0円。

彼らに見つかれば、逃げ切るのは、容易ではない！

白葉「あ、ゲームが始まったようですね」

先ほど一足早くにエリアの下見をしていた白葉・・・

白葉「どこにいればいいかな・・・」

純「僕としては逃げ切りたいんですけど、ハンターの思考を読んで頑張ります」

心理学を学んでいて、それを武器にハンターと戦うようだ・・・

恋「りく、いつのまにか神社に来てたね」

陸「そうだね。でも、自首はしたくないな・・・」

恋「と、言っても自首はできなさそうだけどね」

今回の逃走中では、自首ができる。

自首をするには、自首願いを書き、神社にいる巫女に、小判一枚と一緒に自首願いを渡さなければならない。

しかし、現在逃走者は誰も小判を持っていない・・・

陽「・・・ここは・・・？」

畑エリアで小さな穴を見つけた陽・・・

陽「ここ・・・後で絶対何かあるな・・・」

夢香「僕・・・逃げ切れるかな・・・」

颯「頑張ってみなきゃね・・・我も逃げ切れるかは心配だが・・・」

桜火「というか、こんなところに4人もいたらすぐ見つかるんじゃない・・・」

黒奈「大丈夫よ。ハンターが解放されたら散らばれば。それにミッションって・・・協力制だったら今のほうが便利だし」

颯「・・・そうか・・・ミッションがあったか・・・」

桜「うう・・・心配です・・・あ、あの人は・・・？」

誰かを見つけたようだ・・・

商人「あー、こんにちは、何か買いますか？」

桜「えっと・・・お金がないので・・・」

商人「そうか・・・だが、ま、簡単じゃないが、ちょっと地面を掘つたらお金が出てくるかもしれないぞ？」

桜「それはないですよ・・・」

この商人が、後のゲーム展開を左右する・・・

浪「俺が勝負の世界に身をおいてきたとはいえ、鬼ごっこでは役にたたないからな・・・」

剣道のスポーツ選手である彼も、逃走中ではあまり自信がないようだ。

そして・・・

『プシューー』

ハンター「・・・」

4体のハンターがエリアに放たれた・・・

ゲーム終了残り95分

残り逃走者15名

続く！

下見（後書き）

謎の存在たちの役職（逃走中の主な担当）

ゼロスト アナウンス兼サブコントロール

ライル エリア管理

フェアリア メインコントロール兼ミッションセイバー

草焔 ミッション提案兼スタジアム管理

あくまでも主な役割です。

次回から本格的にゲームスタートです！

ミッション1-1

町人A「あー、どいてどいて」

陽「あ、はい」

町人A「よし、いなくなつたな」

町人B「大丈夫だが・・・その地図大丈夫か？」

町人A「ま、思い出くらいにはなるだろ」

町人B「おいおい・・・」

町人A「ま、一応宝の地図だから、期待してみようか」

町人B「そつだ」ガチャン「え・・・」

町人A「おい・・・嘘だろ・・・」

町人A B「宝だあああああああ」

すると、エリアのどこかにあった大きめの箱に、小判が張られた・

ゼロスト「さて、罾トラップの準備だよな？」

ファリア「はい・・・罾ですね」

『ムンーン』

恵「きましたね・・・」

陽「『これより、4体のハンターがエリアにはなたれ、そして』

恋「『ミッション1』」

陸「『住居エリアのどこかに小判が張られた箱が設置された』」

純輔「『その箱についている小判を1セット取れなければ強制失格となる』強制失格・・・」

藤華「『制限時間は残り85分までとする』10分もないじゃない・・・』

ミッション1 強制失格を免れる

エリアの住居エリアの北東部に箱が設置された。

箱には小判が15セットついている。(2枚がひとつにまとまっている)

それを残り85分までに取れなかった逃走者、2セット以上とった逃走者は強制失格となる。

夢香「あ、あれじゃない!？」

颯「そうだな・・・」

桜火「さっさととるか」

黒奈「そうね。ハンターが来るかもしれないし」

桜「あ、あれが小判・・・よかった・・・」

陸「あつた! 小判だ!」

恋「速く行きましょう!」

井上夢香 火炎颯 夏樹桜火 坂本黒奈 雨宮桜 平沢陸 平沢恋
ミッシヨンクリア。

ゲーム終了残り91分

残り逃走者15名

続く！

ミッション1・1（後書き）

次回、最初の犠牲者が・・・

ミッション1・2(前書き)

『トランプ発動マデ・・・マト3セツ
『ト

ミッション1-2

ミッション1終了まで残り5分。

ミッション未クリア者はあと8名・・・

しかしエリアには4体のハンター・・・

彼らに見つかれば、逃げるのは容易ではない・・・

陽「・・・まだまだミッション遠いな・・・」

畑エリアの南西にいた陽・・・

ミッションに向かっていているもののまだ一番距離がある・・・

龍矢「ハンターがいなくてよかったな・・・」

住居エリアの北東にたどりついた龍矢・・・

ミッションの箱はまだ見つけれないようだ・・・

龍矢「ってやべっ!」

ハンター「……」

遠くにハンターを見つけた龍矢……

きずかれる前にハンターからはなれる……

ハンター「！」

しかし、ハンターが別の逃走者を発見した……

藤華「まったく……まあ、行かなくちゃ絶対アウトだったから行くしかなかったけど……近くてよかったわ……」

といい、小判を取る……

金原藤華 ミッションクリア。

しかし、ハンターが来てる事にはきずかない……

藤華「早くハンターが来る前に逃げなきゃ……うそ！ハンターが！？」

やっときずいたが、時すで遅し……

『ボン』

金原藤華 確保 残り14名

藤華「嘘……」

初の確保者・・・落胆・・・

『ピコンー!』

メールだ・・・

陽「住居エリアにて金原藤華確保 残り14名」

純輔「1人つかまつたか・・・」

ゲームの情報は携帯で通知される・・・

白葉「よし、ここにありましたか・・・」

龍矢「こちら辺にハンターいたから・・・早く逃げるか・・・」

上村白葉 黒炉龍矢 ミッションクリア。

ピー

2:00

1 : 5 9

1 : 5 8

白葉「・・・ん？」

龍矢「なんかいやな予感が・・・」

『ピコン！』

白葉「えっと・・・『トラップ発動』トラップ？」

龍矢「『これより2分後、ゲーム終了残り8分46秒に小判がある住居エリアの北東からハンター1体を解放する』！？」

ミッションの場所が通達されたものの、その場所にハンターが解放されることになってしまった！

ゼロスト『^{トラップ}畏発動条件、逃走者10人がミッションクリアする。畏内容、ハンター1体解放。畏発動場所、住居エリア北東』

フアリア『よく考えてみたらひどい畏ですね・・・』

まだミッションをクリアしていないのは、織斑恵 青木陽、影月浪、
亀田純、笹木純輔の5人……

ミッション終了まで後2分……

しかし、もうすぐハンターが解放されてしまう……

恵「ここにいってももうすぐハンターが開放されちゃうのでちかずけ
ません……」

陽「もうすこしだ!」

浪「これくらい遠くにいれば……」

純「そうさせてもらいますね」

純輔「残り1分になったらとる……」

ミッション未クリア者の5人も箱の近くにいる……

『プシュー』

ハンター「……」

ハンターが解放されハンターの数は一五体になってしまった。

純輔「こっちに来た！」

純輔のほうにハンターが来る……

ハンター「！」

純輔「嘘だろ！」

『ポン』

純輔「畜生……」

笹木純輔 確保 残り一三名

『ジュン』

恵「今は時間がないので！」

浪「よしとった！」

純「やった！」

影月浪 亀田純 ミッションクリア。

恵「とりました！」

織斑恵 ミッションクリア。

陽「あれか！」

青木陽 ミッションクリア。

これで全員がミッションにクリアすることができた……

『ピロン』

黒奈「『ミッション1結果。全員がミッションクリアした』よかったです……」

ゲーム終了残り85分

残り13名

続く！

ミッション2-1

現在エリアには5体のハンター・・・

そして、13名の逃走者・・・

ミッション1が終わり、逃走者は小判を手に入れて、自首に動く逃走者が現れるかもしれない・・・

夢香「うう・・・こわいな・・・」

住居エリアにいる夢香・・・

夢香「！ハンターがいた！」

といい、この場所から逃げるが・・・

町人「あー暇だな・・・」

黒い服を着た町人だった・・・

白葉「自首はたしか自首願いを書かないといけないんですけどよね・・・

」

神社の前にいる白葉・・・

白葉「いや、自首はしたくないな……」

しかし、神社の敷地内に、ハンター……

白葉「……ハンターきたら危ないから、早く逃げとこうか……」

ハンター「!!」

ハンターは白葉にきずいた……

白葉「じゃあ、こっちに……! 神社のほうから来るとは!!」

白葉もハンターにきずく……

白葉「うわっ!!」

しかし、転んでしまった!

『ボン』

上村白葉 確保 残り12名

白葉「そんな……」

『ピュッポン!!』

龍矢「上村白葉確保か……」

そのころ、宝の地図の場所では・・・

町人A 『おいおい・・・まじで宝が出てきたよ・・・』

町人B 『ああ・・・ところで、おなかすいたな・・・』

町人A 『ああ、確かにな。だったら米をいっぱい食べたくないか？』

町人B 『お、それいいな!』

商人 『ああ、この米俵が売れないと・・・移動しづらいから・・・売ればいいけれども・・・こんなへんてこなものもあるけれども・・・』

彼の持つ米俵が・・・ゲームの展開を左右する・・・

ゼロスト 『このミッション終わったらちよつとオムライス作って食べたくないか？』

フアリア 『さ、賛成です!』

ライル 『私もそれには賛成ですわ』

草焔 『いいんですけど、誰が作りますか？』

純「『さらに、商人は3種類6つの便利なアイテムも販売している。一人につき買える物はひとつだけである』どうしようか・・・」

ミッション2 賞金を追加せよ！

ゲーム終了残り65分までにエリアの畑エリアにある賞金上昇装置の上に、エリアのどこかにいる商人から買った米俵を置けばひとつにつき賞金が10万追加される。

3つ置くと138万円

2つ置くと128万円

1つ置くと118万円

ひとつも置けなければ、賞金は78万円になる。

また、商人は逃走に便利なアイテムも売っているのだが、米俵を含め一人一つしかアイテムは買うことができない。

桜「あ、いました、商人さん！」

商人「お、来たな。で、お金はあるのか？」

桜「はい。ところで、何を売ってるんですか？」

商人「まず、米俵が3つ、この、黒い眼鏡っぽいものが2つ、この

小さい銃が2つ、あと、この筒が2つです」

桜「それなら・・・銃でいいですか？」

商人「まいどあり」

雨宮桜 冷凍銃獲得

効果 ハンターを凍らすことができる。凍らせればゲームから除外される

彼女はミッションに参加しないようだ・・・

ゲーム終了残り78分

残り12名

続く！

ミッション2・1(後書き)

俺の逃走中だと、ころぶって多いかな・・・

ミッション2-2

ゲーム終了までのこり78分。

ミッション終了までは残り13分。

はたして賞金はいくらになるのか!?

桜「いまからハンターを凍らせようとおもつんですよ??」

冷凍銃をもち、ハンターを捜す桜???

桜「探すといない???なら普通にすれば??」

夢香「あ、商人さん!」

商人「お、またお客さんか」

夢香「はい、米俵つて、ありますか?」

商人「あるけど???君持てる?」

夢香「これくらい僕には平気です!」

重い米俵を運ぶ夢香???彼女はミッションをクリアできるのか!?

陸「ミッション???.??.?どじする?」

桜火「3人で護衛。ひとりが米俵をもっていくのはどうだ?」

恋「賛成!」

ハヤテ「というか、あっちに商人いるぞ」

商人「お、また売れた!ありがとね」

平沢兄妹はツインネット(効果 2回までハンターの動きを一定時間封じる)

桜火は冷凍銃

そしてハヤテは米俵を買い、ミッションに向かう???

龍矢「ミッション???.??.?いきたいけどハンターがいるな???

ハンター「????」

龍矢「このままじゃ???.? 見つかった!」

ハンター「!」

果たして龍矢の運命は！

ゲーム終了残り72分

逃走者12名

続く！

ミッション2-2 (後書き)

DSじゃハヤテの漢字がうてないのでカタカナになっています。

ミッション2・3（前書き）

アイテムを買った人たち

米俵

井上夢香

火炎八ヤテ

ツインネット

平沢陸

平沢恋

冷凍銃

雨宮桜

夏木 桜火

ミッション2-3

龍矢「やばい！このままだと捕まる！」

ハンターにおわれている龍矢???

しかし、

桜「ハンターいました！」

冷凍銃をもつ桜があらわれ???

ハンター「???'」

ハンター1体凍結

龍矢「助けてくれてありがとうな」

桜「いえいえ、偶然ですし」

「ピコン！」

浪「メールか???'」

黒菜「ハンター1体凍結！これで逃げやすくなるわ！」

そのころ????

装置についた夢香。

夢香「これで、賞金は減らないはず???」

一つ米俵をのせる夢香????

賞金+10万

牢獄トーク

藤華「と、いうわけで一番最初に捕まった私が牢獄隊長だ！」

白葉「????隊長、それでいいんですか？」

純輔「????頑張ってくださいね????」

明後日の方向を向く二人であった????

恵「サングラスを下さい」

商人「サングラス? ああ、この眼鏡のことか」

織斑恵 無敵サングラス獲得 (効果 3分間ハンターに味方だと

おもわれる)

はたしてミッションの結果はどうなるのか!

ゲーム終了残り71分

逃走者12名

続く!

ミッション2-4

ミッション終了残り5分!

ハヤテ「普通についたな???これで二つ目か」

+20万

夢香「うーん???? ハンター来るかも????」

先ほどミッションクリアした彼女の近くにハンター?????

ハンター「!」

ポン

夢香「へ?」

井上夢香 確保 残り11名

夢香「そんな???」

ハンターの接近に????きずかなかった????

純「また確保メールですか」 ポン

純「????え？」

亀田純 確保 残り10人

時間は進み、ミッション終了。

「ピコン！」

桜「ミッション結果 井上夢香 火炎ハヤテの活躍で賞金が20万円プラスされた」

ドラマ

町人a「????おい、なんだこれは!？」

町人A「穴だ! いや遺跡だ!？」

ゼロスト「遺跡????よし、草炎 ハンター50体をセットできるか？」

草炎「はい。それでご相談があるのですが??？」

ゼロスト「それ???いいな! 採用だ!」

そして、50体のハンターと、宝箱の設置の準備が整った????

ゲーム終了残り62分

残り逃走者10人

続く!

ミッション3-1

ピコン！

桜火「メールか ミッション3」

桜「新エリアとなる遺跡には・・・」

浪「50体のハンターが入ったハンターボックスがある!？」

ハヤテ「免れるには、小判を一つ使い遺跡に入れば50体のハンターには狙われない」

ミッション3 新エリアに移動せよ！

新エリアである遺跡には50体のハンター。

ゲーム時間残り50分になるとその時点で外エリアにハンターが解放される。

免れるには、遺跡に入ればいい。

ただし、遺跡に入るには小判が必要だ。

しかし、遺跡からは・・・

10体ハンター「……」

既に10体のハンターが解放されていた……

ゼロスト「計画上問題ない……」

草炎「じゃ、メール送りますね」

牢獄の中

藤華「良く芸人とかって牢獄の中でギャグとかできるわね」

白葉「そうですね」

ピコン！

藤華「ん、メール？」

夢香「確保情報ですか？」

藤華「いや、これは！復活チャンス！」

4人「……！！！！」「」「」

藤華「読むわね……」

これより、牢獄者に復活のチャンスを与える。

逃走者一人を選び、その人が牢獄に来てくれれば復活、ただし復活しても自首と遺跡に入ることは不可能。

可能にするにはエリアの宝箱に入っている鍵で腕輪うでわを解除しなければならぬ。

しかし鍵は一回しかつかえない！」

そして、確保者はある5人に託すのであった……

残り59分

続く！

ミッション3・2

ピコン！

恵「このメールは牢獄に選ばれた5人にのみ送られている」

浪「君たちは……」

龍矢「遺跡から流失した10体のハンターに狙われる!？」

桜火「狙いから外れるには牢獄に行くしかない」

復活を託された逃走者にとっては……迷惑でしかない。

選ばれた5人

織斑恵

影月浪

黒炉龍矢

夏木桜火

平沢恋

浪「牢獄は・・・ハンター！」

見つけた・・・

浪「行き止まり・・・」

ポン！

影月浪確保 残り9名

桜「よし！つきました！」

遺跡についた桜・・・

雨宮桜 ミッションクリア

陸「とりあえず、牢獄いくか遺跡に行くかのどちらかだよな？」

桜火「なるほど・・・遺跡にそのまま行く手もあるのか・・・」

そう。牢獄に行かないと+10体のハンターに追われるが、遺跡の中にはハンターは入れない・・・

恋「遺跡に行こう！」

そんな中、牢獄についたのが・・・

恵「牢獄につきました・・・どうすればいいですか？」

織斑恵だ・・・

果たして、脱出できるのは・・・

残り56分

続く！

ミッション3・3

夢香「ありがとうございます！」

井上夢香 一時的解放

恋「つきました！」

平沢陸

平沢恋

火炎ハヤテ

夏木桜火

ミッションクリア

龍矢「ここか！」

黒炉龍矢 ミッションクリア

恵「そろそろ遺跡にも行けると・・・！」

ハンター「！」

見つかった・・・

恵「無敵サングラス！」

ハンター「・・・」

恵「よし・・・」

織斑恵 ミッションクリア

夢香「これですね！ って遺跡の前！」

井上夢香 復活 ミッションクリア

ミッション終了まで残り2分！

陽「ハンターがいて動けないな・・・」

ハンターに動きを制限され、もう時間がない・・・

黒奈「自首します！」

自首をするために神社にいる黒奈・・・

黒奈「自首します！」

坂本黒奈 自首成立 50:48 790400円獲得

黒奈「これだけあればなんとかなるんですよ・・・」

ミッション終了まで

5

4

3

2

1

ミッション終了

ハンター×50「!!」

陽「うわあああ!!!!」

ポン 青木陽 確保 残り8名

続く!

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5250s/>

逃走中 江戸の古代遺跡

2011年12月29日14時45分発行